

インターネット上の人権侵害への対応について

平成23年4月22日
人権・同和対策課

1 概要

インターネットの Google マップに、「鳥取県内の同和地区施設」(H21年度に発見された当時は「鳥取県内の同和地区(被差別部落)」)の表題で、県内市町の条例・規則から同和地区に関係する施設名(集会場等)を示して鳥取県の地図に貼り付けている。

H21.9.11 県民からの電話により掲載を確認。「鳥取ループ」というウェブサイトの運営者が投稿したとみられる。この投稿者は以前から同和行政に批判的な立場で活動しており、同和問題に関する法律や制度、歴史等を熟知し、公文書の開示請求や訴訟等も駆使し、主にインターネット上で活動。

H21年度当初は鳥取市、米子市、倉吉市、岩美町、智頭町の施設のみ掲載。H23年3月からは若桜町、江府町を除く県内市町の施設を掲載。

2 現状及び問題点

県では、発見当初から人権上問題があると認識し、県人権局からグーグル社への再三の削除要請を行うが、今もって削除されていない。

(1) 削除要請等実施状況

- ・H21.9.16 及び H22.1.28 削除要請(メール)
- ・H22.11.11 削除要請(人権局長名の公文書及びメール)
- ・H23.2.17 削除要請(人権局長名の公文書)
- ・H23.3.31 詳細の回答を求める照会(人権局長名の公文書)

(参考) 地方法務局及び県内市町の対応状況

- ・鳥取地方法務局
H22年2月上旬に差別を助長する行為としてグーグル社に削除要請。
- ・鳥取市、米子市、倉吉市、智頭町が、個々にメールあるいは文書で削除要請

(2) グーグル社の対応

- ・H23.3.5 メールで回答あり

「(略) Google は、これらの規約類に定める条件に違反している Google マイマップについては削除することがありますが、ご指摘の以下のマイマップ(略)については、規約類への違反があるとは判断できませんでした。

Google マイマップ上にユーザーが付加した情報やコンテンツについては、Google とユーザーの間では、ユーザーに権利が帰属し、ユーザーがその内容についての責任を持ちます。つきましては、(略)マイマップを作成したユーザーに直接ご連絡いただくようお願い致します。」

- ・これに対し、県はグーグル社が自社の規約に違反しないとする根拠について、詳細の回答を求める照会文書を人権局長名で送付(再掲、3月31日付)

3 今後の方針

- ・市町村及び関係機関との情報交換・連携
- ・必要に応じて弁護士と相談

プロバイダ等の責任の明確化の概要

